

校訓	真善美	平成31年度学校だより	発行日	令和元年7月19日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 —豊かな心 確かな学力 健やかな体を育てる—	「荒中だより」 第13号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 難波 重之

一学期終業式にあたって

一学期の始業式や入学式で、『自分から学ぼうとする姿勢』の大切さを話しました。皆さんは積極的に授業に参加し、自分からわかろうとしましたか？ 授業中に感じた疑問やもっと知りたいことを、『My 学ノート』を通して深めることはできたでしょうか？ また2、3年生には自分自身をコントロールし、自己管理する『セルフマネジメント力』についても話しました。テスト計画や部活動などに意識して取り組むことが出来ましたか？ 6月から行っている『置き勉』も、まさにセルフマネジメントそのものです。また2年生は、4月から『フォーサイト』という名の手帳を取り入れています。上手に活用できているでしょうか？

明日から39日間の夏休みです。部活動や習い事などの時間もありますが、基本的には皆さんが自分で判断し、行動することが出来る時間が圧倒的に多くなります。皆さんの**セルフマネジメント力が試される**わけです。そこで、夏休みを迎えるにあたって、私から二つお願いがあります。



一つ目は、**新しいことに挑戦し、やり遂げる機会**にしてほしいということです。例えば、英語での日記をつける、本を3日で一冊読む、花や生き物の観察を毎日続け自由研究にする、毎日30分走る、福祉施設や地域のお祭りでボランティア活動をする等です。3年生は受験に向けた取り組みを本格的に始めなければなりません。先日、中3の夏休みに一日10時間の勉強をやり切った先輩の話を聴きました。10時間は無理でも、

自分で時間を決めて挑戦してみましょう。

人は少し高い目標を設定して挑戦し、やり遂げることで脳内のドーパミンという物質の分泌が活発になり、次への挑戦意欲がわいてきます。そしてさらに高い目標を持つことで、皆さんの能力は飛躍的に伸びていきます。夏休みだからこそ、普段はできない、そして他の誰にもできない個性的な挑戦をしてください。2、3年生には、一年前、大谷翔平選手が高校生の時に立てた目標達成シートについて話しました。自分の目標に向けて明確な計画を立て、地道に実行していく彼の姿は、皆さんの参考になると思います。

充実した夏休みにするには、無理のない目標を立て、例えば3日間というような短い期間を設定し、きちんとやり切ることです。そしてそれができたら少し目標のハードルを上げて次の3日間頑張ってみる。それをくり返し、とにかく自分で決めたことをやりきりましょう。『**意志あるところに 道は拓ける**』と言います。頑張ってください。



もう一つは、**安全面に十分留意し、自分の命を大切にしてください。**今の世の中は、いつどんな災難が私たちに降りかかってくるかわかりません。歩道を歩いていても車が突っ込んできます。自然災害も年々ひどく頻繁になっています。熱中症、火や水に関する事故にも十分に気をつけてください。命が何よりも大切です。そして宿題はなるべく早く終わらせ、自分にしかできない特別な時間を楽しんでください。



2学期の始業式には、皆さんが一段と逞しく成長し、この体育館に元気な顔で集まってくれることを願い、一学期終業式にあたっての式辞といたします。

阪神総体の結果は裏へ➡



阪神総体結果速報

バドミントン 男子団体 **優勝** 女子団体 **3位**

男子シングルス **2位** 山内

男子ダブルス **2位** 中尾優・中尾浩 **3位** 梶川・中川、滝本・幸田

女子シングルス ベスト8 永野、鈴谷

女子ダブルス ベスト8 中司・松井（県総体へ）

卓球 男子団体 **優勝**

男子シングルス **3位** 横山 **7位** 松山（県総体へ）

女子シングルス **6位** 田中（県総体へ）

バレーボール男子 **3位**

陸上競技

男子走高跳 **優勝** 高寺（180cm）



自信と誇りを持てる学校を創ろう!!